

ももの主要害虫防除に！

交信かく乱用フェロモン剤

コンフューザー[®]MM

オリフルア・トートルルア・ピーチフルア・ピリマルア剤

農林水産省登録 第 23055 号〔信越化学工業(株)〕

®：信越化学工業(株)の登録商標



ナシヒメシンクイ(成虫)



モモハモグリガ(成虫)



モモハモグリガ(幼虫・マコ)



リンココカクモンハマキ(成虫)

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

ももの主要害虫防除用交信かく乱剤

コンフェューザー[®]MM

オリフルア・トートリルア・ピーチフルア・ピリマルア剤

包装形態

60本入りアルミ袋×60袋/ケース

薬剂量

100本当たり55g

特長

1. 性フェロモンの特異的作用によって対象害虫の交尾を連続的に阻害し、害虫の発生を抑制することを目的としています(直接の殺虫作用はありません)。
2. 殺虫剤への感受性が低下した害虫にも有効です。
3. ハマキムシ類の成分をできるだけ天然組成に近づけることにより、効果が安定しています。
4. 天敵に対する影響は非常に少なく、人畜毒性もほとんどありません。
5. 本剤の有効成分は微生物などにより容易に分解されるため、環境にやさしい防除剤です。
6. ディスペンサーがツインタイプのため、枝などに簡単に取り付けられます。
7. 殺虫剤の散布回数の削減が期待できます。
8. 作物への残留も心配なく、作業者に対しても安全です。

コンフェューザーMMの登録内容

作物名	使用目的	適用病害虫名	使用量	使用時期	使用方法
果樹類	交尾阻害	ナシヒメシンクイ リンゴコカクモンハマキ モモハモグリガ モモシンクイガ	100本～120本/10a (55g/100本製剤)	成虫発生初期 から終期	ディスペンサーを対象作物の枝に挟み込み、または巻き付け設置する。
		チャノコカクモンハマキ	120本/10a (55g/100本製剤)		

使用上の注意事項

- 本剤は、ナシヒメシンクイ、リンゴコカクモンハマキ、モモハモグリガ、モモシンクイガ及びチャノコカクモンハマキの各成虫の交尾を連続的に阻害し、交尾率を低下させることで、次世代の密度を下げることを目的としています。したがって、これらの対象害虫の成虫発生初期から収穫期まで連続的に、できるだけ広い範囲で使用してください。
- 対象害虫が高密度に存在する場合には、状況に応じて天敵に影響の少ない殺虫剤を併用してください。
- 本剤は樹木などに巻き付け、対象地帯に均一になるように設置してください。また、標準的な使用量は10アール当たり100～120本ですが、立地条件や風向、傾斜などによっては効果が振れる場合がありますので、諸条件から判断して、必要な場合は使用量の範囲内で、特に周辺部に多めに設置してください。
- 急傾斜地、風の強い地帯など、本剤の濃度を維持するのが困難な地域では設置を見合わせてください。
- 外装のアルミ箔袋を開封したまま放置すると有効成分が揮散しますので、必ず使用直前に開封し、なるべく使い切ってください。やむをえず残った場合には密封し、5℃以下で冷蔵保管してください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量や使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所など関係機関の指導を受けてください。